

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
石井 寛 渡辺憲太郎 (分担)	炎症性腸疾患の肺病変	杉山幸比古	新しい診断と治療の ABC 85 呼吸器 9 全身性疾患の肺病変 (最新医学社)	東京	2014	177- 182
渡辺憲太郎 (分担)	サルコイドーシス	日本呼吸器学会	新呼吸器専門医テキスト	東京	2014	401- 403
渡辺憲太郎 (分担)	サルコイドーシスと鑑別が必要になるのはどのような病気ですか？	杉山幸比古、 山口哲生、 四十坊典晴 (厚労省びまん性肺疾患に関する調査研究班)	サルコイドーシス診療 Q&A 集	東京	2014	33- 36
渡辺憲太郎 (分担)	特発性間質性肺炎、放射線肺臓炎、他	野上裕子	症例に学ぶ呼吸器疾患 (協和企画)	東京	2014	46- 50
渡辺憲太郎 (分担)	じん肺症	金沢一郎、 永井良三 総編集	今日の診断指針 第7版 (医学書院)	東京	2015	1019- 1023
渡辺憲太郎 (分担)	“特発性 PPFE”、“特発性上葉優位型肺線維症”、“上葉肺線維症”、“網谷病”は同じと考えてよいか？ どう治療すべきか？ (病名の変遷も含めて)	永井厚志 監修 一ノ瀬正和、 井上義一、 館田一博、 弦間昭彦 編	EBM 呼吸器疾患の治療 2015-2016 (中外医学社)	東京	印刷中	
渡辺憲太郎 (分担)	サルコイドーシス	矢崎義雄 総編集	内科学 第11版 (朝倉書店)	東京	印刷中	
渡辺憲太郎 (分担)	肺 Langerhans 細胞組織球症	杉山幸比古、 門田淳一、 弦間昭彦	呼吸器疾患最新の治療 2016-2018 (南江堂)	東京	印刷中	
望月さやか、 岸 一馬	各論 I 気道・肺疾患 13. その他の肺疾患 G.Goodpasture 症候群	日本呼吸器学会	新呼吸器専門医テキスト	東京	2015	489- 490
高橋和久、 岸 一馬	肺がん	一般社団法人 日本がん治療 認定医機構教 育委員会	がん治療認定医教育セミナー テキスト 第9版	東京	2015	153- 159
宮本 篤	第4章 管理・治療 合併症・併存症の管理		最新醫學別冊 診断と治療の ABC 108 特発性肺線維症とその周辺疾患	大阪	2015	202- 211
岸 一馬	第4章 管理・治療 間質性肺炎合併肺がんの治療 2. 化学療法		最新醫學別冊 診断と治療の ABC 108 特発性肺線維症とその周辺疾患	大阪	2015	227- 232
半田知宏、 伊達洋至、 松本 泉	インフォームドコンセントのための図説シリーズ.びまん性肺疾患と特発性間質性肺炎.	東田有智 編	肺移植		2014	52- 57

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
伊達洋至	間質性肺炎合併肺癌の手術とリスク因子	永井厚志、巽浩一郎、桑野和善、高橋和久（編）	Annual Review 2015 呼吸器 .		2015	207-211
Date H	Acute exacerbation of interstitial pneumonia after pulmonary resection for lung cancer.	Nakamura H, Aoshiha K, eds.	Idiopathic Pulmonary Fibrosis		2016	249-259
稲瀬直彦	好酸球性肺炎	山口 徹、北原光夫	今日の治療指針 2014 年版	東京	2014	314-315
稲瀬直彦	過敏性肺炎	久保恵嗣、藤田次郎	間質性肺疾患診療マニュアル 改訂第 2 版	東京	2014	364-369
稲瀬直彦	過敏性肺炎	弦間昭彦	最新ガイドライン	東京	2014	205-208
古家 正、稲瀬直彦	呼吸困難	井上智子、稲瀬直彦	緊急度・重症度からみた 症状別看護過程 + 病態関連図 第 2 版	東京	2014	496-502
宮崎泰成、稲瀬直彦	過敏性肺炎におけるステロイド療法の実践	東田有智	呼吸器疾患のステロイド療法実践マニュアル	東京	2014	140-145
McCormack FX, Inoue Y	Lymphangiomyomatosis	V.Courtney Broaddus, Robert J. Mason, Joel D Ernst, Talmadge E King, Jr, Stephen C. Lazarus, John F. Murray, DSc (Hon), FRCP, Jay A. Nadel, DSc (Hon), DLaw (Hon), Arthur Slutsky, Michael Gotway	Murray & Nadel's textbook of respiratory medicine. 6th Ed	Saunders Elsevier	2015	1243-1259
井上義一	肺胞蛋白症	谷口博之、藤田次郎	呼吸器病レジデントマニュアル 第 5 版	東京	2015	539-543
井上義一	リンパ脈管筋腫症	谷口博之、藤田次郎	呼吸器病レジデントマニュアル 第 5 版	東京	2015	544-547
井上義一	肺胞蛋白症 pulmonary alveolar proteinosis (PAP)	日本呼吸器学会	新 呼吸器専門医テキスト	東京	2015	476-479
井上義一	特発性リンパ球性間質性肺炎 idiopathic lymphoid interstitial pneumonia (idiopathic LIP)	日本呼吸器学会	新 呼吸器専門医テキスト	東京	2015	373-375
井上義一	CASE 25 工務店勤務歴と肺結核の既往があり、労作時呼吸困難を訴えて来院した 64 歳男性	永井厚志	『呼吸器疾患 (第 3 版)』 日本医事新報社 New 専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ	東京	2015	239-250
井上義一	自己免疫性肺胞蛋白症		別冊 日本臨牀 新領域別症候群シリーズ No.34 免疫症候群(第 2 版) (I) —その他の免疫疾患を含めて—	大阪	2015	411-421
井上義一	ランゲルハンス細胞組織球症 (LCH)	編集責任 尾崎承一	難病事典	東京	2015	312-315

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
Chiba H., Takahshi H.	Specific serum markers of IPF; What is the significance of KL-6, SP-A and SP-D?	In: Nakamura H editors. Idiopathic Pulmonary Fibrosis. Tokyo: Springer			2015	61- 76.
Nishioka Y	Pathogenesis of IPF	Nakamura H, Aoshiba K	Idiopathic pulmonary fibrosis	Tokyo	in press	43- 58
佐藤正大, 西岡安彦	細胞生物学、分子病態	吾妻安良太	最新医学別冊 特発性肺線維症とそ の周辺疾患	大阪	2015	42- 47
西岡安彦	肺癌	泉 孝英	今日の治療のために ガイドライン 外来診療 2015	東京	2015	570- 572
須田隆文	【COPD と間質性肺炎の最新動 向】 膠原病関連間質性肺炎の診 断・治療	高橋弘毅	医学と薬学	東京	2015	1037- 46
穂積宏尚, 須田隆文	間質性肺疾患における UCTD 診 断の臨床的意義	滝澤 始	呼吸器内科	東京	2015	298- 303
穂積宏尚, 須田隆文	【ステロイド薬（含吸入薬）の基 礎と呼吸器疾患への臨床応用】 間質性肺炎 膠原病に合併した 間質性肺疾患に対する治療戦略	工藤翔二	日本胸部臨床		2015	411- 25
千田金吾	間質性肺炎にステロイド薬をど のように役立てるか?	滝澤 始	呼吸器内科	東京	2014	98- 104
須田隆文	膠原病関連 呼吸器疾患の鑑別 と治療	滝澤 始	呼吸器内科	東京	2015	164- 170
須田隆文	間質性肺炎と樹状細胞	福地義之助	呼吸	東京	2014	425- 34
須田隆文	自己免疫性呼吸器疾患 特発性間 質性肺炎	宮坂信之	別冊日本臨床 新領域別症候群シ リーズ No.34	東京	2015	406- 10
Bando M	Chapter 10 Pharmacotherapy of IPF (Corticosteroids, Immunosuppressants, Etc.) Are these actually effective? Ineffective? Harmful?	Nakamura H, Aoshiba K	Idiopathic Pulmonary Fibrosis: Advances in Diagnostic Tools and Disease Management	Tokyo	2015	161- 170
坂東政司	Ⅷ章 間質性肺疾患 4. 特発性 器質化肺炎 (COP/BOOP)	杉山幸比古、 門田淳一、 弦間昭彦	呼吸器疾患 最新の治療 2016-2018	東京	2015	in press
坂東政司	第 5 章ガイドライン IPF 診療ガイドライン	吾妻安良太	特発性肺線維症とその周辺疾患 最新医学別冊	大阪	2015	in press
石田佳央理, 福岡順也	第 2 章 IPF の病理・病態生理 ●特発性肺線維症の病理	吾妻安良太 編	最新医学別冊 診断と治療の ABC 108 特発性肺線維症とその周辺疾 患	大阪	2015	31- 41
藤本公則, 田中伴典, 福岡順也	特発性間質性肺炎の ABC-ATS/ ERS 特発性間質性肺炎の高分解 能 CT 所見と病理組織所見	高橋雅士 編	新胸部画像診断の勘どころ	東京	2015	201- 236
Tomonori Tanaka, Junya Fukunaka	Interstitial pneumonia	Phillip T. Cagle, Timothy Craig Allen	Lung and Pleural Pathology	米国	2015	449- 478
海老名雅仁	特発性間質性肺炎 (特発性肺線維 症 / 通常型間質性肺炎)		日本呼吸器学会編集 新 呼吸器専門医テキスト	東京	2015	361- 365
海老名雅仁	喘鳴		内科診断学		2015	486- 491

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
海老名雅仁	呼吸困難		内科診断学		2015	479-485
海老名雅仁	咯血・血痰		内科診断学		2015	452-457
石井晴之 (分担)	呼吸器ウイルス感染症における分子病態-RS ウイルス感染肺線維芽細胞におけるサイトカイン産生と細胞内シグナル伝達機構-	メディカルレビュー社	Respiratory Medical Research vol3 no2	東京	2015	66-69
石井晴之	ANCA 関連肺疾患	南江堂	内科疾患の診断基準・病型分類・重症度	東京	2015	927-928
石田 学・ 石井晴之 (分担)	気管支肺胞洗浄検査はどのように解釈すべきでしょうか?	新興医学出版社	間質性肺炎の臨床 up-to-date	東京	2015	715-718
石井晴之	様々な疾患による胸水	診断と治療社	胸膜疾患のすべて 改訂第3版」翻訳	東京	2015	350-364
石井晴之	肺胞蛋白症	日本医事新報社	New 専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ呼吸器疾患 第3版	東京	2015	206-213
半田知宏	マップ: 眼で見る特発性肺線維症とその周辺疾患	吾妻安良太	「最新医学別冊 新しい診断と治療のABC55 特発性肺線維症とその周辺疾患」	大阪	2015	7-13
吉村邦彦, 石黒 洋, 成瀬 達	嚢胞性線維症の肺病変における重症度の評価基準と治療方針の確立		厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 難治性肺疾患に関する調査研究・平成 26 年度 総括・分担研究報告書		2015	74-79
成瀬 達, 石黒 洋, 藤木理代, 北川元二, 吉村邦彦, 下瀬川徹, 正宗 淳, 竹山宜典	肺嚢胞線維症(嚢胞性線維症)の治療指針の作成		厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 難治性肺疾患に関する調査研究・平成 26 年度 総括・分担研究報告書		2015	64-70
成瀬 達, 藤木理代, 北川元二, 石黒 洋, 近藤志保, 吉村邦彦, 竹山宜典	嚢胞性線維症患者の栄養評価		厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 難治性肺疾患に関する調査研究・平成 26 年度 総括・分担研究報告書		2015	71-73
石黒 洋, 成瀬 達, 吉村邦彦, 掛江直子, 神田康司, 竹山宜典	第 5 回嚢胞性線維症全国疫学調査		厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 難治性肺疾患に関する調査研究・平成 26 年度 総括・分担研究報告書		2015	80-83
石黒 洋, 山本明子, 中莖みゆき, 成瀬 達, 吉村邦彦, 掛江直子, 神田康司, 藤木理代, 北川元二, 竹山宜典	登録制度を利用した嚢胞性線維症の実態調査		厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 難治性肺疾患に関する調査研究・平成 26 年度 総括・分担研究報告書		2015	84-87

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
石黒 洋, 山本明子, 中莖みゆき, 伊藤康友, 相馬義郎, 洪 繁, 藤木理代, 北川元二, 近藤志保, 吉村邦彦, 成瀬 達	アジア型変異 CFTR の発現と機能の解析		厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 難治性肺疾患に関する調査研究・平成 26 年度 総括・分担研究報告書		2015	91-96
桑野和善	無気肺	矢崎義雄	内科学	東京	2014	819-821
桑野和善	びまん性汎細気管支炎	福井次矢/ 高木 誠/ 小室一成	今日の治療指針 2014 年度版		2014	304-305
桑野和善	放射線肺炎	金澤一郎, 永井良三	今日の診断指針 第 7 版	東京	2014	2014
酒井文和	蜂巢肺の CT 診断	酒井文和, 上甲 剛, 野間恵之 編	特発性肺線維症の画像診断 (メデイカルサイエンスインターナショナル)	東京	2015	97-110
酒井文和	High-Resolution Computed Tomography of Honeycombing and IPF/UIP To What Extent Can Honeycomb Lung Be Diagnosed by Imaging? To What Extent Can IPF Diagnosis Be Made by HRCT?		Idiopathic Pulmonary Fibrosis		2015	77-104
上甲 剛	X 線検査	谷口博之, 藤田次郎 編	呼吸器病レジデントマニュアル 第 5 版	東京	2015	25-39
上甲 剛	放射線肺臓炎	日本呼吸器学会編	新呼吸器専門医テキスト	東京	2015	396-397
上甲 剛	胸部 CT	宮城征四郎, 藤田次郎編	呼吸器疾患診断 Clinical Pearls	東京	2015	140-167
上甲 剛	特発性肺線維症 (IPF/UIP) の CT 診断	酒井文和, 上甲 剛, 野間恵之 編	発性肺線維症の画像診断: 蜂巢肺、IPF/UIP 画像診断の理解のために	東京	2015	151-162
川山智隆、 木下 隆、 最所知佳、 田中丸真 希、 松永和子、 星野友昭	COPD の病態理解の変遷と治療の新展開 . 5. COPD と併存症	一ノ瀬 正和	Prog med	東京	2015	223-229
川山智隆、 木下 隆、 最所知佳、 田中丸真 希、 星野友昭	アトピー型気管支ぜん息患者における気道過敏性とアレルゲン吸入負荷試験の意義		アレルギーの臨床	東京	2015	79-82
川山智隆、 木下 隆、 星野友昭	呼気 NO 測定 —適応と臨床的意義—		Medicina	東京	2015	1494-1498

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
川山智隆、 木下 隆、 田中丸真希、 松永和子、 星野友昭	呼吸器疾患における右心不全あ るいは肺性心の管理		呼吸	東京	2015	799- 806
川山智隆、 木下 隆、 坂崎優樹、 今村陽平、 最所知佳、 松永和子、 星野友昭	気道炎症の評価方法		呼吸と循環	東京	2015	973- 981
川山智隆、 木下 隆、 田中丸真希、 平岡裕樹、 松永和子、 星野友昭	気管支喘息の気道炎症をどうコ ントロールするか		臨床と研究	東京	2015	113- 120
岡元昌樹、 中尾栄男、 星野友昭	ペリオスチンと間質性肺炎		呼吸器内科	東京	2015	136- 141
岡元昌樹、 星野友昭	間質性肺炎		臨床検査のガイドライン (JSLM)	東京	2015	222- 228
谷口博之 (分担)		岡本和文 編	人工呼吸器と集中ケア Q&A	東京	2014	188
谷口博之 (分担)		東田有智 編	びまん性肺疾患と特発性間質性肺炎	大阪	2014	68- 83
谷口博之、 近藤康博	間質性肺炎の病態と治療マニ ュアル 急性間質性肺炎	久保恵嗣、 藤田次郎 編	間質性肺疾患診療マニュアル改定第 2 版	東京	2014	
谷口博之、 片岡健介	III 特発性間質性肺炎 B. ステロイ ド療法の実践	東田有智 編	呼吸器疾患のステロイド療法実践 マニュアル	東京	2014	91- 102
谷口博之	特発性間質性肺炎	福井次矢、 高木 誠、 小室一成 編	今日の治療方針 2015	東京	2015	327- 328
谷口博之 (分担)		日本呼吸器学 会 NPPV ガイドライン 作成委員会	NPPV (非侵襲的陽圧換気療法) ガイドライン改定第 2 版	東京	2015	
谷口博之 (分担)		日本呼吸器学 会	新呼吸器専門医テキスト	東京	2015	
谷口博之	主な呼吸器救急疾患への対応 喘息発作	谷口博之、 藤田次郎 編	呼吸器病レジデントマニュアル 第 5 版	東京	2015	135- 144
谷口博之	主な呼吸器救急疾患への対応 急性呼吸速迫症候群	谷口博之、 藤田次郎 編	呼吸器病レジデントマニュアル 第 5 版	東京	2015	155- 163
谷口博之	主な呼吸器疾患の診断と治療 びまん性肺疾患	谷口博之、 藤田次郎 編	呼吸器病レジデントマニュアル 第 5 版	東京	2015	461- 478
Yoshiki Ishii	Acute exacerbation of IPF	Hiroyuki Nakamura, Kazutetsu Aoshiba, Ed	Idiopathic Pulmonary Fibrosis	Japan	2015	27- 42
城戸貴志、 迎 寛	その他のじん肺症	高橋和久、 児玉祐三	EBM を活かす呼吸器診療	東京	2015	365- 368

著者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版地	出版年	ページ
本間 栄	胸膜炎	福井次矢, 高木 誠, 小室一成 編	2015 今日の治療指針	東京	2015	p342-343
本間 栄	特発性間質性肺炎	泉 孝英 編	ガイドライン外来診療 2015	東京	2015	p442-446
杉野圭史、 本間 栄	特発性肺線維症・EBM を活かす	高橋和久、 児玉裕三 編	呼吸器診療	東京	2015	p276-285
本間 栄		日本呼吸器学会 編	呼吸器専門医テキスト	東京	2015	
杉野圭史、 本間 栄	Dual Energy CT の気腫合併肺線維症への応用	杉山幸比古、 近藤 丘、 中西洋一、 奥村明之進、 高橋弘毅、 一ノ瀬正和、 吉野一郎、 本間 栄、 弦間昭彦、 池田徳彦、 須田隆文、 伊達洋至、 永安 武、 寺田弘司 編	先端医療シリーズ 46 呼吸器疾患診療の最先端	東京	2015	97-104
本間 栄、 杉野圭史、 村松陽子、 坂本 晋	特発性肺線維症と酸化ストレス	杉山幸比古、 近藤 丘、 中西洋一、 奥村明之進、 高橋弘毅、 一ノ瀬正和、 吉野一郎、 本間 栄、 弦間昭彦、 池田徳彦、 須田隆文、 伊達洋至、 永安 武、 寺田弘司 編	先端医療シリーズ 46 呼吸器疾患診療の最先端	東京	2015	p145-149
杉野圭史、 本間 栄	Stevens-Johnson 症候群発症後に高度の閉塞性換気障害を認めた 27 歳女性	永井厚志 編	New 専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ 第 3 版 呼吸器疾患	大阪	2015	p251-257
杉野圭史、 本間 栄	特発性肺線維症との概念・定義・特発性肺線維症とその周辺	吾妻安良太 企画	診断と治療の ABC	東京	2015	p14-22
坂本 晋、 本間 栄	認定基準の変更・特発性肺線維症とその周辺	吾妻安良太 企画	診断と治療の ABC	東京	2015	p249-254

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kajihara T, Nakamura S, Iwanaga N, Oshima K, Takazono T, Miyazaki T, Izumikawa K, Izumikawa K, Yanagihara K, Kohno N, Kohno S.	Clinical characteristics of and risk factors for enterococcal infections in Nagasaki, Japan: a retrospective study.	BMC Infectious Diseases	15	426	2015
Ihara D, Hattori N, Horimasu Y, Masuda T, Nakashima T, Senoo T, Iwamoto H, Fujitaka K, Okamoto H, Kohno N.	Histological quantification of gene silencing by intratracheal administration of dry powdered small-interfering RNA/Chitosan complexes in the murine lung.	Pharm Res	32	3877-3885	2015
Akita S, Hattori N, Masuda T, Horimasu Y, Nakashima T, Iwamoto H, Fujitaka K, Miyake M, Kohno N.	MT95-4, a fully humanized antibody raised against aminopeptidase N, reduces tumor progression in a mouse model.	Cancer Sci	106	921-928	2015
Horimasu Y, Ohshimo S, Bonella F, Tanaka S, Ishikawa N, Hattori N, Kohno N, Guzman J, Costabel U.	MUC5B promoter polymorphism in Japanese patients with idiopathic pulmonary fibrosis.	Respirology	20	439-444	2015
Ishikawa N, Hattori N, Kohno N, Kobayashi A, Hayamizu T, Johnson M.	Airway inflammation in Japanese COPD patients compared with smoking and non-smoking controls.	Int J Chron Obstruct Pulmon Dis	10	185-192	2015
Nakagawa M, Hattori N, Haruta Y, Sugiyama A, Iwamoto H, Ishikawa N, Fujitaka K, Murai H, Tanaka J, Kohno N.	Effect of increasing respiratory rate on airway resistance and reactance in COPD patients.	Respirology	20	87-94	2015
Oyama Y, Fujisawa T, Hashimoto D, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Kuroishi S, Yokomura K, Toyoshima M, Yamada T, Shirai T, Masuda M, Yasuda K, Hayakawa H, Chida K, Suda T.	Efficacy of short-term prednisolone treatment in patients with chronic eosinophilic pneumonia.	Eur Respir J	45	1624-31	2015
Akamatsu T, Inui N, Kusagaya H, Nakamura Y, Suda T, Chida K.	Evaluation of antibody levels over 3 years after 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccination in patients with pulmonary diseases receiving steroids and immunosuppressive agents.	Clin Biochem	48	125-9	2015
Enomoto N, Mikamo M, Oyama Y, Kono M, Hashimoto D, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Yasuda H, Kato A, Mimuro S, Doi M, Sato S, Suda T.	Treatment of acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis with direct hemoperfusion using a polymyxin B-immobilized fiber column improves survival.	BMC Pulm Med	15	15	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Ozawa Y, Abe T, Omae M, Matsui T, Kato M, Hasegawa H, Enomoto Y, Ishihara T, Inui N, Yamada K, Yokomura K, Suda T.	Impact of Preexisting Interstitial Lung Disease on Acute, Extensive Radiation Pneumonitis: Retrospective Analysis of Patients with Lung Cancer.	PLoS One	10	e0140437	2015
Enomoto Y, Inui N, Imokawa S, Karayama M, Hasegawa H, Ozawa Y, Matsui T, Yokomura K, Suda T.	Safety of topotecan monotherapy for relapsed small cell lung cancer patients with pre-existing interstitial lung disease.	Cancer Chemother Pharmacol	76	499-505	2015
Hozumi H, Enomoto N, Kono M, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Sumikawa H, Johkoh T, Nakashima R, Imura Y, Mimori T, Suda T.	Prognostic significance of anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibodies in polymyositis/dermatomyositis-associated interstitial lung disease: a retrospective case control study.	PLoS One	10	e0120313	2015
Fujii M, Shirai T, Mori K, Mikamo M, Shishido Y, Akita T, Morita S, Asada K, Suda T.	Inspiratory resonant frequency of forced oscillation technique as a predictor of the composite physiologic index in interstitial lung disease.	Respir Physiol Neurobiol	207	22-7	2015
Enomoto Y, Yokomura K, Suda T.	Bilateral pleural effusion associated with miliary sarcoidosis.	Am J Respir Crit Care Med.	191	474-5	2015
Nakamura Y, Miura K, Yasumizu R, Sato M, Suda T.	Dendriform pulmonary ossification visualised by scanning acoustic microscope.	Thorax	70	512-3	2015
Akiyama N, Toyoshima M, Kono M, Nakamura Y, Funai K, Suda T.	Methotrexate-induced Accelerated Pulmonary Nodulosis.	Am J Respir Crit Care Med	192	252-3	2015
Yasui H, Nakamura Y, Hasegawa H, Fujisawa T, Enomoto N, Inui N, Fukuoka J, Suda T.	A case of spontaneous regression of pulmonary mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) type lymphoma with Sjögren's syndrome treated with methotrexate for rheumatoid arthritis.	Respir Med Case Rep	15	4-6	2015
Suzuki Y, Imokawa S, Nihashi F, Uto T, Sato J, Suda T.	Diffuse alveolar hemorrhage caused by exposure to organic dust.	Respir Med Case Rep	15	59-61	2015
上沼康範、榎本泰典、幸田敬悟、阿部岳文、横村光司、須田隆文	グルコサミン製剤に含有された漢方成分が原因と考えられた薬剤性肺炎の1例	日本呼吸器学会誌	4	323-6	2015
二橋文哉、豊嶋幹生、秋山訓通、鈴木清一郎、須田隆文	養蜂業者にみられたミツバチ刺傷後に発症した間質性肺炎の1例	日本職業・環境アレルギー学会雑誌	22	73-7	2015
近藤あかり、松田宏幸、堀池安意、丹羽 充、平田健雄、須田隆文	CT画像が診断の契機となったアミオダロン肺障害の1例	日本呼吸器学会誌	4	125-8	2015
西本幸司、小清水直樹、長岡深雪、津久井賢、須田隆文	気管支肺胞洗浄が有効であった軽油肺炎の1例	気管支学	36	656-60	2014
Sawahata M, Sugiyama Y, Nakamura Y, Nakayama M, Mato N, Yamasawa H, Bando M	Age-related and historical changes in the clinical characteristics of sarcoidosis in Japan	Respiratory Medicine	109	272-278	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Mizushima Y, Shirasuna K, Usui F, Karasawa T, Kawashima A, Kimura H, Kobayashi M, Komada T, Inoue Y, Mato N, Yamasawa H, Latz E, Iwakura Y, Kasahara T, Bando M, Sugiyama Y, Takahashi M	NLRP3 protein deficiency exacerbates hyperoxia-induced lethality through Stat3 protein signaling independent of interleukin-1 β	Journal of Biological chemistry	290	5065-5077	2015
Bando M, Sugiyama Y, Azuma A, Ebina M, Taniguchi H, Taguchi Y, Takahashi H, Homma S, Nukiwa T, Kudoh S	A prospective survey of idiopathic interstitial pneumonias in a web registry in Japan	Respiratory Investigation	53	51-59	2015
Ogura T, Azuma A, Inoue Y, Taniguchi H, Chida K, Bando M, Niimi Y, Kakutani S, Suga M, Sugiyama Y, Kudoh S, Nukiwa T	All-case post-marketing surveillance of 1371 patients treated with pirfenidone for idiopathic pulmonary fibrosis	Respiratory Investigation	53	232-241	2015
Bando M, Nakayama M, Takahashi M, Hosono T, Mato N, Yamasawa H, Okamoto H, Sugiyama Y	Serum torque teno virus DNA titer in idiopathic pulmonary fibrosis patients with acute respiratory worsening	Intern Med	54	1015-1019	2015
Nakayama M, Bando M, Araki K, Sekine T, Kurosaki F, Sawata T, Nakazawa S, Mato N, Yamasawa H, Sugiyama Y	Physical activity in patients with idiopathic pulmonary fibrosis	Respirology	20	640-646	2015
Ogura T, Taniguchi H, Azuma A, Inoue Y, Kondoh Y, Hasegawa Y, Bando M, Abe S, Mochizuki Y, Chida K, Klüglich M, Fujimoto T, Okazaki K, Tadayasu Y, Sakamoto W, Sugiyama Y	Safety and pharmacokinetics of nintedanib and pirfenidone in idiopathic pulmonary fibrosis	Eur Respir J	45	1382-1392	2015
坂東政司	ピルフェニドンの位置づけと国際比較	呼吸器内科	27	81-87	2015
澤田哲郎、杉山幸比古、間藤尚子、大圃美穂、佐多将史、坂東政司	悪性リンパ腫治療後に器質性肺炎を発症した 1 例	日胸	74	463-470	2015
藤城泰磨、山内浩義、澤田哲郎、佐多将史、間藤尚子、飛田野清美、松原大祐、山沢英明、坂東政司、福嶋敬宜、仁木利郎、杉山幸比古	片側優位に間質性肺炎が進行した Hermansky-Pudlak 症候群の 1 例	気管支学	37	508-512	2015
小俣真悟、間藤尚子、飯島裕基、中山雅之、山沢英明、坂東政司、杉山幸比古、水谷英明、仁木利郎	74 歳医師に発症した悪性胸膜中皮腫の 1 例	栃木医学会誌	45	55-57	2015
Kondoh Y, Taniguchi H, Ebina M, Azuma A, Ogura T, Taguchi Y, Suga M, Takahashi H, Nakata K, Sugiyama Y, Kudoh S, Nukiwa T.	Risk factors for acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis - Extended analysis of pirfenidone trial in Japan.	Respir Investig.	53 (6)	271-78	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Taguchi Y, Ebina M, Hashimoto S, Ogura T, Azuma A, Taniguchi H, Kondoh Y, Suga M, Takahashi H, Nakata K, Sugiyama Y, Kudoh S, Nukiwa T; Pirfenidone Clinical Study Group in Japan.	Efficacy of pirfenidone and disease severity of idiopathic pulmonary fibrosis: Extended analysis of phase III trial in Japan.	Respir Investig	53 (6)	279-87	2015
Sugino K, Miyazaki Y, Azuma A, Inase N, Taniguchi H, Ogura T, Inoue E, Takeuchi M, Yoshizawa Y, Sugiyama Y, Kudoh S; IPF trial group in Japan.	Cyclosporine A combined with low-dose corticosteroid treatment in patients with idiopathic pulmonary fibrosis.	Respir Investig.	53 (6)	288-95	2015
Costabel U, Inoue Y, Richeldi L, Collard HR, Tschöepe I, Stowasser S, Azuma A	Efficacy of Nintedanib in Idiopathic Pulmonary Fibrosis Across Pre-specified Subgroups in INPULSIS®.	Am J Respir Crit Care Med	Epub ahead of print		2015
Inomata M, Nishioka Y, Azuma A	Nintedanib: evidence for its therapeutic potential in idiopathic pulmonary fibrosis.	Core Evid	10	89-98	2015
Takashi Ogura, Arata Azuma, Yoshikazu Inoue, Hiroyuki Taniguchi, Kingo Chida, Masashi Bando, Yuka Niimi, Shinichi Kakutani, Moritaka Suga, Yukihiko Sugiyama, Shoji Kudoh, Toshihiro Nukiwa.	All-case post-marketing surveillance of 1371 patients treated with pirfenidone for idiopathic pulmonary fibrosis.	Respiratory Investigation	53 (5)	232-41	2015
Raghu G, Rochwerg B, Zhang Y, Garcia CA, Azuma A, Behr J, Brozek JL, Collard HR, Cunningham W, Homma S, Johkoh T, Martinez FJ, Myers J, Protzko SL, Richeldi L, Rind D, Selman M, Theodore A, Wells AU, Hoogstedeen H, Schünemann HJ; ATS, ERS, JRS, and ALAT.	An Official ATS/ERS/JRS/ALAT Clinical Practice Guideline: Treatment of Idiopathic Pulmonary Fibrosis. An Update of the 2011 Clinical Practice Guideline.	Am J Respir Crit Care Med	192 (2)	e3-e19	2015
Kamio K, Usuki J, Azuma A, Matsuda K, Ishii T, Inomata M, Hayashi H, Kokuho N, Fujita K, Saito Y, Miya T, Gemma A.	Nintedanib modulates surfactant protein-D expression in A549 human lung epithelial cells via the c-Jun N-terminal kinase-activator protein-1 pathway.	Pulm Pharmacol Ther	32	29-36.	2015
Bando M, Sugiyama Y, Azuma A, Ebina M, Taniguchi H, Taguchi Y, Takahashi H, Homma S, Nukiwa T, Kudoh S.	A prospective survey of idiopathic interstitial pneumonias in a web registry in Japan. Respir Investig.	Respir Investig	53 (2)	51-9.	2015
Enomoto N, Chida K, Suda T, Kaida Y, Taniguchi M, Azuma A, Hayashi H, Ogura T, Kitamura H, Yamaguchi O, Ando M, Sato A, Kudo S	An exploratory trial of intravenous immunoglobulin therapy for idiopathic pulmonary fibrosis: A preliminary multicenter report.	Clin Respir J		doi: 10.1111/crj.12281.	2015
Mochimaru H, Fukuda Y, Azuma A, Osanai K, Saito Y, Mochimaru T, Gemma A.	Reconsideration of discrepancies between clinical and histopathological features in acute eosinophilic pneumonia.	Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis	31 (4)	325-35.	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Azuma A.	Searching hidden truth behind clinical trials.	Respir Investig	53 (1)	1	2015
Ogura T, Taniguchi H, Azuma A, Inoue Y, Kondoh Y, Hasegawa Y, Bando M, Abe S, Mochizuki Y, Chida K, Klüglich M, Fujimoto T, Okazaki K, Tadayasu Y, Sakamoto W, Sugiyama Y.	Safety and pharmacokinetics of nintedanib and pirfenidone in idiopathic pulmonary fibrosis.	Eur Respir J.	45 (5)	1382-92	2015
Kokuho N, Ishii T, Kamio K, Hayashi H, Kurahara M, Hattori K, Motegi T, Azuma A, Gemma A, Kida K.	Diagnostic Values For Club Cell Secretory Protein (CC16) in Serum of Patients of Combined Pulmonary Fibrosis and Emphysema.	COPD	12 (4)	347-54	2015
井上義一 (国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 臨床研究センター)、谷口博之、吾妻安良太	抗線維化療法 特発性肺線維症患者を対象にニンテダニブ投与を行った INPULSIS 試験の日本人サブグループ解析 (会議録)	日本呼吸器学会誌	4 巻増刊	136	2015
吾妻安良太 (日本医科大学 呼吸器内科学分野)、谷口博之、Xu Zuojun, 井上義一、Li Huiping, 藤本 剛、Bailes Zelig, Schlenker-Herceg Rozsa, Kim Dong Soon	IPF 治療の新時代 特発性肺線維症患者を対象にニンテダニブ投与を行った INPULSIS 試験のアジア人サブグループ解析	日本呼吸器学会誌	4 巻増刊	23	2015
吾妻安良太 (日本医科大学 呼吸器内科学分野)、峯岸 裕司、弦間 昭彦	間質性肺炎合併肺癌に対する内科・外科の治療戦略 肺癌を合併する間質性肺炎の臨床像	日本呼吸器学会誌	4 巻増刊	11	2015
林 宏紀 (日本医科大学附属病院 呼吸器内科)、吾妻安良太	【内科疾患の診断基準・病型分類・重症度】(第 1 章) 呼吸器 特発性間質性肺炎	内科	115 巻 6 号	899-902	2015
柏田 建 (日本医科大学 大学院 医学研究科呼吸器内科学分野)、吾妻安良太	【間質性肺炎の臨床 up-to-date】特発性肺線維症 特発性間質性肺炎の定義とその根拠を教えてください	Modern Physician	35 巻 6 号	730-733	2015
淀川顕司 (日本医科大学附属病院 循環器内科)、清野精彦、森本泰介、高橋卓夫、小原俊彦、八島正明、吾妻安良太、清水 渉	肺サルコイドーシスにおける心イベントの早期予測 加算平均心電図を用いた検討	心電図	35 巻 Suppl.1	S-1-50	2015
國保成暁 (日本医科大学 大学院 医学研究科呼吸器内科学分野)、吾妻安良太	【間質性肺炎のパラダイムシフト】特発性肺線維症 欧米の治療指針	呼吸器内科	27 巻 2 号	77-80	2015
國保成暁 (日本医科大学 大学院 医学研究科呼吸器内科学分野)、吾妻安良太	【IPF 治療の最新の話】慢性安定期 IPF ステロイド, 免疫抑制剤の適否	呼吸と循環	63 巻 2 号	123-126	2015
Sada KE, Yamamura M, Harigai M, Fujii T, Ariimura Y, Makino H; Research Committee on Intractable Vasculitides, the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan	Issues associated with the Ministry of Health, Labour and Welfare diagnostic criteria for antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitides: Reclassification of patients in the prospective cohort study of Remission Induction Therapy in Japanese patients with ANCA-associated vasculitides according to the MHLW criteria.	Mod Rheumatol.	25 (4)	657-659	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Hirayama K, Kobayashi M, Usui J, Arimura Y, Sugiyama H, Nitta K, Muso E, Wada T, Matsuo S, Yamagata K; Japanese RPGN Study Group of Progressive Renal Disease	Pulmonary involvements of anti-neutrophil cytoplasmic autoantibody-associated renal vasculitis in Japan.	Nephrol Dial Transplant.	1	833-93. doi: 10.1093/ndt/gfu385.	2015
Sada KE, Yamamura M, Harigai M, Fujii T, Takasaki Y, Amano K, Fujimoto S, Muso E, Murakawa Y, Arimura Y, Makino H, and for the Research Committee on Intractable Vasculitides, the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan	Different responses to treatment across classified diseases and severities in Japanese patients with microscopic polyangiitis and granulomatosis with polyangiitis: a nationwide prospective inception cohort study.	Arthritis Res Ther.	17	305. doi: 10.1186/s13075-015-0815-y.	2015
有村義宏	ANCA 血管炎 —歴史的変遷と今後の展望—.	腎と透析	79 (2)	263-266	2015
有村義宏	血管炎症候群 .	炎症と免疫	23 (6)	32-36	2015
有村義宏	顕微鏡的多発血管炎 . 免疫症候群 (第2版)—その他の免疫疾患を含めて—.	日本臨床	34	777-783	2015
Inomata M, Nishioka Y, Azuma A	Nintedanib: evidence for its therapeutic potential in idiopathic pulmonary fibrosis	Core Evid	10	89-98	2015
Mitsuhashi A, Goto H, Saijo A, Trung VT, Aono Y, Ogino H, Kuramoto T, Tabata S, Uehara H, Izumi K, Yoshida M, Kobayashi H, Takahashi H, Gotoh M, Kakiuchi S, Hanibuchi M, Yano S, Yokomisa H, Sakiyama S, Nishioka Y	Fibrocyte-like cells mediate acquired resistance to anti-angiogenic therapy with bevacizumab	Nat Commun	6	8792	2015
Sakurada T, Kakiuchi S, Tajima S, Horinouchi Y, Konaka K, Okada N, Nishisako H, Nakamura T, Teraoka K, Kawazoe K, Yanagawa H, Nishioka Y, Ishizawa K	Pemetrexed-induced rash may be prevented by supplementary corticosteroids	Biol Pharm Bull	38 (11)	1752-1756	2015
Kawano H, Nishijima H, Morimoto J, Hirota F, Morita R, Mouri Y, Nishioka Y, Matsumoto M	Aire expression is inherent to most medullary thymic epithelial cells during their differentiation program	J Immunol	195 (11)	5149-5158	2015
Kato Y, Kunita A, Abe S, Ogasawara S, Fujii Y, Oki H, Fukayama M, Nishioka Y, Kaneko MK	The chimeric antibody chLpMab-7 targeting human podoplanin suppresses pulmonary metastasis via ADCC and CDC rather than via its neutralizing activity	Oncotarget	6 (34)	36003-36018	2015
Tanaka M, Koike R, Sakai R, Saito K, Hirata S, Nagasawa H, Kameda H, Hara M, Kawaguchi Y, Tohma S, Takasaki Y, Dohi M, Nishioka Y, Yasuda S, Miyazaki Y, Kaneko Y, Nanki T, Watanabe K, Yamazaki H, Miyasaka N, Harigai M	Pulmonary infections following immunosuppressive treatments during hospitalization worsen the short-term vital prognosis for patients with connective tissue disease-associated interstitial pneumonia	Mod Rheumatol	25 (4)	609-614	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Sakurada T, Kakiuchi S, Tajima S, Horinouchi Y, Okada N, Nishisako H, Nakamura T, Teraoka K, Kawazoe K, Yanagawa H, Nishioka Y, Minakuchi K, Ishizawa K	Characteristics of and risk factors for interstitial lung disease induced by chemotherapy for lung cancer	Ann Pharmacother	49 (4)	398-404	2015
Sato S, Kawamata Y, Takahashi A, Imai Y, Hanyu A, Okuma A, Takasugi M, Yamakoshi K, Sorimachi H, Kanda H, Ishikawa Y, Sone S, Nishioka Y, Ohtani N, Hara E	Ablation of the p16 (INK4a) tumour suppressor reverses ageing phenotypes of klotho mice	Nat Commun	6	7035	2015
Yamazaki H, Sakai R, Koike R, Miyazaki Y, Tanaka M, Nanki T, Watanabe K, Yasuda S, Kurita T, Kaneko Y, Tanaka Y, Nishioka Y, Takasaki Y, Nagasaka K, Nagasawa H, Tohma S, Dohi M, Sugihara T, Sugiyama H, Kawaguchi Y, Inase N, Ochi S, Hagiwara H, Kohsaka H, Miyasaka N, Harigai M; PREVENT Study Group	Assessment of Risks of Pulmonary Infection During 12 Months Following Immunosuppressive Treatment for Active Connective Tissue Diseases: A Large-scale Prospective Cohort Study	J Rheumatol	42 (4)	614-622	2015
Tezuka T, Ogawa H, Azuma M, Goto H, Uehara H, Aono Y, Hanibuchi M, Yamaguchi Y, Fujikawa T, Itai A, Nishioka Y	IMD-4690, a Novel Specific Inhibitor for Plasminogen Activator Inhibitor-1, Reduces Allergic Airway Remodeling in a Mouse Model of Chronic Asthma via Regulating Angiogenesis and Remodeling-Related Mediators	PLoS One	10 (3)	e0121615	2015
Kawano H, Hanibuchi M, Yoshijima T, Toyoda Y, Kishi J, Tezuka T, Nishioka Y	A case of atypical Takayasu arteritis initially presenting with peripheral artery disease	Case Reports in Clinical Pathology	2 (2)	34-40	2015
Sato S, Hanibuchi M, Tobiume M, Kishi J, Toyoda Y, Kawano H, Takahashi M, Fukuda Y, Nishioka Y	A case of IgG4-related interstitial lung disease showing usual interstitial pneumonia pattern: Unusual case for histological features with pathological proof	Case Reports in Clinical Pathology	2 (1)	6-11	2015
Nagai K, Kishi J, Morizumi S, Minakuchi J, Bando Y, Nishioka Y, Doi T	Henoch-Schonlein purpura nephritis occurring postpartum in a patient with anti-PL-7 anti-synthetase syndrome	Mod Rheumatol		in press	
Sato S, Hanibuchi M, Takahashi M, Fukuda Y, Morizumi S, Toyoda Y, Goto H, Nishioka Y	A patient with idiopathic pleuroparenchymal fibroelastosis showing sustained pulmonary function due to treatment with pirfenidone	Intern Med		in press	
Ogino H, Hanibuchi M, Takizawa H, Sakiyama S, Sumitomo H, Iwamoto S, Ikushima H, Nakajima K, Nagahiro H, Yamago T, Toyoda Y, Bando Y, Nishioka Y	A case of primary pulmonary synovial sarcoma showing prolonged survival with multimodality therapy	Intern Med		in press	

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
西岡安彦	IPF の病因論	THE LUNG perspective	23 (3)	66-69	2015
西岡安彦	薬物治療におけるステロイドの位置づけとは？	Modern Physician	35 (6)	766-768	2015
西岡安彦	肺線維症	呼吸と循環	63 (4)	315-322	2015
西岡安彦、阿部秀一、佐藤正大、後東久嗣	Fibrocyte	Respiratory Medical Research	3 (2)	60-63	2015
西岡安彦	がん免疫療法の過去と未来エビデンスが示した新たな可能性	日本口腔科学会雑誌	64 (1)	1-11	2015
埴淵昌毅、西岡安彦	抗がん剤の副作用の予防的治療	日本臨床	73 (2)	93-97	2015
後東久嗣、西岡安彦	血管新生阻害剤に対する耐性メカニズム	医学のあゆみ	252 (7)	814-818	2015
埴淵昌毅、西岡安彦	Current topics from major journals- 英文抄読会から ALK 陽性非小細胞肺癌に対する 1 次治療でのクリゾチニブと化学療法の比較試験	日本胸部臨床	74 (6)	717	2015
中野万有里、吉田成二、中山 正、大串文隆、埴淵昌毅、西岡安彦	インフルエンザ (H1N1) 2009 に伴う ARDS に PMX-DHP 療法が奏効した 1 例	感染症学雑誌	89 (3)	416-421	2015
埴淵昌毅、大塚憲司、塚崎佑貴、坂下直実、功刀しのぶ、福田 悠、西岡安彦	Acute fibrinous and organizing pneumonia パターンの特発性間質性肺炎が示唆された 1 例	THE LUNG perspectives	23 (2)	2-5	2015
佐藤正大、後東久嗣、阿部秀一、竹崎彰夫、河野 弘、青野純典、西岡安彦	ヒト fibrocyte 分化における遺伝子発現解析と分子標的治療薬による分化制御の検討	分子呼吸器病	19 (1)	135-139	2015
千葉弘文、高橋弘毅	COPD と間質性肺炎の最新動向：特発性肺線維症の診断と新規治療薬	医学と薬学	72	1025-1030	2015
千葉弘文、高橋弘毅	IPF の疫学	THE LUNG perspectives	23 (3)	240-243	2015
千葉弘文、高橋弘毅	特発性肺線維症とその周辺疾患疫学	最新医学 別冊 診断と治療の ABC	108	23-30	2015
Ogura T, Azuma A, Inoue Y, Taniguchi H, Chida K, Bando M, Niimi Y, Kakutani S, Suga M, Sugiyama Y, Kudoh S, Nukiwa T	All-case post-marketing surveillance of 1371 patients treated with pirfenidone for idiopathic pulmonary fibrosis	Respir Investig	53	232-241	2015
Gupta N, Meraj R, Tanase D, James LE, Seyama K, Lynch DA, Akira M, Meyer CA, Ruoss SJ, Burger CD, Young LR, Almoosa KF, Veeraraghavan S, Barker AF, Lee AS, Dilling DF, Inoue Y, Cudzilo CJ, Zafar MA, McCormack FX	Accuracy of chest high-resolution computed tomography in diagnosing diffuse cystic lung diseases.	Eur Respir J	11	169	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Tominaga J, Sakai F, Johkoh T, Noma S, Akira M, Fujimoto K, Colby TV, Ogura T, Inoue Y, Taniguchi H, Homma S, Taguchi Y, Sugiyama Y	Diagnostic certainty of idiopathic pulmonary fibrosis/usual interstitial pneumonia: The effect of the integrated clinico-radiological assessment	Eur J Radiol	84	2640-2645	2015
Costabel U, Inoue Y, Richeldi L, Collard HR, Tschoepe I, Stowasser S, Azuma A	Efficacy of Nintedanib in Idiopathic Pulmonary Fibrosis Across Pre-specified Subgroups in INPULSIS®	Am J Respir Crit Care Med	In print		2015
Akasaka K, Tanaka T, Kitamura N, Ohkouchi S, Tazawa R, Takada T, Ichiwata T, Yamaguchi E, Hirose M, Arai T, Nakano K, Nei T, Ishii H, Handa T, Inoue Y, Nakata K	Outcome of corticosteroid administration in autoimmune pulmonary alveolar proteinosis: a retrospective cohort study	BMC Pulm Med	15	88	2015
Ogura T, Taniguchi H, Azuma A, Inoue Y, Kondoh Y, Hasegawa Y, Bando M, Abe S, Mochizuki Y, Chida K, Klüglic M, Fujimoto T, Okazaki K, Tadayasu Y, Sakamoto W, Sugiyama Y	Safety and pharmacokinetics of nintedanib and pirfenidone in idiopathic pulmonary fibrosis	Eur Respir J	45	1382-1392	2015
Nakatani T, Arai T, Kitaichi M, Akira M, Tachibana K, Sugimoto C, Hirooka A, Tsuji T, Minomo S, Hayashi S, Inoue Y	Pleuroparenchymal fibroelastosis from a consecutive database: a rare disease entity?	Eur Respir J	45	1183-1186	2015
Akasaka K, Tanaka T, Maruyama T, Kitamura N, Hashimoto A, Ito Y, Watanabe H, Wakayama T, Arai T, Hayashi M, Moriyama H, Uchida K, Ohkouchi S, Tazawa R, Takada T, Yamaguchi E, Ichiwata T, Hirose M, Arai T, Inoue Y, Kobayashi H, Nakata K	A mathematical model to predict protein wash out kinetics during whole-lung lavage in autoimmune pulmonary alveolar proteinosis	Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol	308	L105-17	2015
Saito A, Nikolaidis NM1, Amlal H, Uehara Y, Gardner JC, LaSance K, Pitstick LB, Bridges JP, Wikenheiser-Brokamp KA, McGraw DW, Woods JC, Sabbagh Y, Schiavi SC, Altinişik G, Jakopović M, Inoue Y, McCormack FX	Modeling pulmonary alveolar microlithiasis by epithelial deletion of the Npt2b sodium phosphate cotransporter reveals putative biomarkers and strategies for treatment	Sci Transl Med	7	313 ra181	2015
井上義一	IPF の大規模国際治験	THE LUNG perspectives	23	45 (253)-52 (260)	2015
井上義一	間質性肺炎の治療で使用する薬剤	呼吸ケアの臨床・教育専門誌 呼吸ケア	13	37 (981)-41 (985)	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
井上義一	IPF 急性増悪の診断基準の国際比較と問題点	呼吸器内科	28	396-400	2015
Yatagai Y, Hirota T, Sakamoto T, Yamada H, Masuko H, Kaneko Y, Iijima H, Naito T, Emiko Noguchi, Tamari M, Kubo M., Takahashi A, Konno S., Makita H, Nishimura M, Minako Hijikata, Keicho N, Homma S, Taguchi Y, Azuma A, Kudoh S, Hizawa N	Variants nearby the HLA complex group 22 gene confer increased susceptibility to late-onset asthma in Japanese populations	Journal of Allergy and Clinical Immunology			in press
Nakauchi A, Wong JH, Mahasirimongkol S, Yanai H, Yuliwulandari R, Mabuchi A, Liu X, Mushiroda T, Wattanapokayakit S, Miyagawa T, Keicho N, Tokunaga K	Identification of ITPA as a susceptibility gene to young-onset Tuberculosis on Chromosome 20	Human Genome Variation			in press
Matsushita I, Hang NT, Hong LT, Tam DB, Lien LT, Thuong PH, Cuong VC, Hijikata M, Kobayashi N, Sakurada S, Higuchi K, Harada N, Keicho N	Dynamics of immune parameters during the treatment of active tuberculosis showing negative interferon-gamma response at the time of diagnosis	International journal of infectious diseases	40	39-44	2015
Jeong S, Patel N, Edlund C, Hartiala J, Hazelett DJ, Itakura T, Wu P-C, Avery RL, Davis JL, Flynn HW, Lalwani G, Puliafito CA, Wafapoor H, Hijikata M, Keicho N	Gao X, Argüeso P, Allayee H, Coetzee GA, Pletcher MT, Conti DV, Schwartz SG, Eaton AM, Fini ME. Identification of a Novel Mucin Gene HCG22 Associated with Steroid-Induced Ocular Hypertension	Invest Ophthalmol Vis Sci	56	2737-48	2015
Hang NT, Maeda S, Keicho N, Thuong PH, Endo H	Sublineages of Mycobacterium tuberculosis Beijing genotype strains and unfavorable outcomes of anti-tuberculosis treatment	Tuberculosis	95	336-42	2015
慶長直人、土方美奈子	抗酸菌感染症における感受性遺伝子解析	Respiratory Medical Research			印刷中
土方美奈子、慶長直人	18. 難治性気道疾患(原発性線毛機能不全・びまん性汎細気管支炎)	内科			印刷中
慶長直人、松下育美、土方美奈子	I 結核菌の細菌学と感染・発病 5. 免疫と発病	日本胸部臨床	74	S32-S9	2015
慶長直人、土方美奈子、櫻田紳毅、前田伸司	結核研究の新しい潮流ーその制圧に向けて	医学のあゆみ	253	111-6	2015
岡 慎一、大曲貴夫、慶長直人、	感染症研究国際ネットワーク推進プログラム (J-GRID) 10 年のあゆみ ベトナム拠点：エイズ、結核、そして多剤耐性菌と戦う	最新医学	70	716-24	2015
Sato T, Teramukai S, Kondo H, Watanabe A, Ebina M, Kishi K, Fujii Y, Mitsudomi T, Yoshimura M, Maniwa T, Suzuki K, Kataoka K, Sugiyama Y, Kondo T, Date H	for the Japaneses Association for Chest Surgery. Impact and predictors of acute exacerbation of interstitial lung diseases after pulmonary resection for lung cancer	J Thorac Cardiovasc Surg	147	1604-1611	2014

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Sato T, Kondo H, Watanabe A, Nakajima J, Niwa H, Horio H, Okami J, Okumura N, Sugio K, Teramukai S, Kishi K, Ebina M, Sugiyama Y, Kondo T, Date H.	A simple risk scoring system for predicting acute exacerbation of interstitial pneumonia after pulmonary resection in lung cancer patients.	Gen Thorac Cardiovasc Surg	63	164-172	2015
Sato T, Watanabe A, Kondo H, Kanzaki M, Okubo K, Yokoi K, Matsumoto K, Marutsuka T, Shinohara H, Teramukai S, Kishi K, Ebina M, Sugiyama Y, Meinoshin O, Date H	Japanese Association for Chest Surgery. Long-term results and predictors of survival after surgical resection of patients with lung cancer and interstitial lung diseases.	J Thorac Cardiovasc Surg	149	64-69	2015
Maniwa T, Kondo H, Mori K, Sato Y, Teramukai S, Ebina M, Kishi K, Watanabe A, Sugiyama Y, Date H.	Outcomes in surgically managed non-small-cell lung cancer patients with evidence of interstitial pneumonia identified on preoperative radiology or incidentally on postoperative histology.	Interact Cardiovasc Thorac Surg	20	641-646	2015
Sato T, Kondo H, Watanabe A, Nakajima J, Niwa H, Horio H, Okami J, Okumura N, Sugio K, Teramukai S, Kishi K, Ebina M, Sugiyama Y, Kondo T, Date H	A simple risk scoring system for predicting acute exacerbation of interstitial pneumonia after pulmonary resection in lung cancer patients	Gen Thorac Cardiovasc Surg	63	164-172	2015
Sato T, Watanabe A, Kondo H, Kanzaki M, Okubo K, Yokoi K, Matsumoto K, Marutsuka T, Shinohara H, Teramukai S, Kishi K, Ebina M, Sugiyama Y, Okumura M, Date H; Japanese Association for Chest Surgery	Long-term results and predictors of survival after surgical resection of the lung cancer patients with interstitial lung diseases	J Thorac Cardiovasc Surg	149	64-70	2015
Maniwa T, Kondo H, Sato T, Teramukai S, Ebina M, Kishi K, Watanabe A, Sugiyama Y, Date H	Outcomes in surgically managed non-small-cell lung cancer patients with evidence of interstitial pneumonia identified on preoperative radiology or incidentally on postoperative histology	Interact CardioVasc Thorac Surg	20	641-646	2015
Shimizu K, Yoshii Y, Morozumi M, Chiba N, Ubukata K, Uruga H, Hanada S, Saito N, Kadota T, Ito S, Wakui H, Takasaka N, Minagawa S, Kojima J, Hara H, Numata T, Kawaishi M, Saito K, Araya J, Kaneko Y, Nakayama K, Kishi K, Kuwano K	Pathogens in COPD exacerbations identified by comprehensive real-time PCR plus older methods	Int Chron Obstruct Pulmon Dis	10	2009-2016	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
岸 一馬、高橋由以	IPF に併発する肺癌の内科的管理	呼吸器内科	28	405-408	2015
Yamada K, Saito H, Kondo T, Murakami S, Masuda IN, Yamamoto M, Igawa S, Katono K, Takiguchi Y, Iwasawa S, Kurimoto R, Okamoto H, Shimokawa T, Hosomi Y, Takagi Y, Kishi K, Ohba M, Oshita F, Watanabe K	Multicenter Phase II Study of Nedaplatin and Irinotecan for Patients with Squamous Cell Carcinoma of the Lung: Thoracic Oncology Research Group 0910	Anticancer Res	35	6705-6712	2015
Harada T, Yoshida Y, Kitasato Y, Tsuruta N, Wakamatsu K, Hirota T, Tanaka M, Tashiro N, Ishii H, Shiraishi M, Fujita M, Nagata N, Watanabe K	Thoracic cage becomes flattened in the progression of pleuroparenchymal fibroelastosis.	Eur Respir Rev	23	263-266	2014
Ishii H, Kushima H, Watanabe K, Kadota J.	Two cases of pulmonary lymphangiomyomatosis in postmenopausal women	Respir Investig	52	261-264	2014
Ishii H, Kushima H, Komiya K, Okada F, Watanabe K, Kadota J.	Chest computed tomography findings in patients with angioimmunoblastic T-cell lymphoma	Respir Investig	52	265-268	2014
Oda K, Ishimoto H, Yamada S, Kushima H, Ishii H, Imanaga T, Harada T, Ishimatsu Y, Matsumoto N, Naito K, Yatera K, Nakazato M, Kadota J, Watanabe K, Kohno S, Mukae H.	Autopsy findings in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis	Respir Res	15	109	2014
Taketa S, Akagi T, Miyazaki H, Kodama M, Yamamoto S, Beppu T, Nagahama T, Matsui T, Watanabe K, Nagata N	Two patients with new granulomatous lung lesions during treatment of Crohn's disease	Respir Med Case Reports	12	16-18	2014
Kato S, Nishimura N, Takanashi S, Igari H, Inagaki T, Izumi S, Ikari A, Tokunaga O, Okimoto J, Watanabe K, Shigeto E, Fujikane T, Niitsuma K, Yoshiyama T, Saito T, Kuwabara K, Hayakawa H, Tsuyuguchi K, Kobashi Y, Fujita J.	Treatment guidelines for latent tuberculosis infection	Kekkaku	89	21-37	2014
Fujita M, Uchino J, Nabeshima K, Watanabe K	Pulmonary MALT lymphoma demonstrating a crazy-paving appearance on imaging	Intern Med	54	2705-2706	2015
Aoyagi N, Umemoto G, Nomiyama T, Yoshimura C, Ohta C, Miyazaki S, Murase K, Nagaishi R, Watanabe K, Yanase T, Kikuta T	Rapid improvement of blood glucose level after prosthetic mandibular advancement in a patient with diabetes mellitus and obstructive sleep apnea	Diabetes Res open J	1 (3)	67-71	2015

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Taketa S, Nagata N, Akagi T, Harada T, Miyazaki N, Kodama M, Ushijima S, Aoyama T, Fujita M, Watanabe K	Albumin rather than severity assessment scale or procalcitonin is an important prognostic factor of pneumonia occurring outside the hospital setting	J Hum Nutr Food Sci	3 (4)	1069-1076	2015
Taketa S, Nagata N, Miyazaki H, Akagi T, Harada T, Kodama M, Ushijima S, Aoyama T, Wakamatsu K, Fujita M, Watanabe K.	Clinical utility of procalcitonin for differentiating between cryptogenic organizing pneumonia and community-acquired pneumonia	Intern J Clin Med	6	372-376	2015
Hirota T, Yoshida Y, Kitaasto Y, Yoshimi M, Koga T, Tsuruta N, Miniami M, Harada T, Ishii H, Fujita M, Nabeshima K, Nagata N, Watanabe K	Histological evolution of pleuroparenchymal fibroelastosis	Histopathology	66	545-554	2015
Nagata N, Wakamatsu K, Kumazoe H, Miyazaki H, Akagi T, Kawasaki M, Watanabe K.	Clinical significance of intra-alveolar deposition in transbronchial lung biopsy in patients with organizing pneumonia	Lung	193 (2)	203-208	2015
Ishii H, Igata F, Nabeshima K, Kushima H, Watanabe K.	Mediastinal seminoma with an elevated level of serum angiotensin-converting enzyme	Intern Med	54	1909-1912	2015
Kinoshita Y, Watanabe K, Sakamoto A, Hidaka K.	Pulmonary Langerhans cell histiocytosis-associated pulmonary hypertension showing a drastic improvement following smoking cessation	Intern Med	in press		
Yoshida Y, Nagata N, Tsuruta N, Kitasato Y, Wakamatsu K, Yoshimi M, Ishii H, Hirota T, Hamada N, Fujita M, Nabeshima K, Kiyomi F, Watanabe K	Heterogeneous clinical features in patients with pulmonary fibrosis showing histology of pleuroparenchymal fibroelastosis	Respir Investig	in press		
Kinoshita Y, Ishii H, Watanabe K, et al.	Rare pulmonary manifestation of metastatic malignant melanoma	Intern Med	in press		
Bando M, Sugiyama Y, Homma S, Azuma A, Taniguchi H, Ogura T, Watanabe K	Clinical experience of long-term use of pirfenidone for idiopathic pulmonary fibrosis	Intern Med	in press		
Furusawa H, Miyazaki Y, Sonoda S, Tsuchiya K, Yaguchi T, Kamei K, Inase N	Penicilliosis marneffeii complicated with interstitial pneumonia.	Intern Med	53	321-323	2014
Komazaki Y, Miyazaki Y, Fujie T, Sakashita H, Tsuchiya K, Tamaoka M, Sumi Y, Maruyama Y, Nanki T, Inase N	Serodiagnosis of Mycobacterium avium complex pulmonary disease in rheumatoid arthritis.	Respiration	87	129-135	2014
Ono H, Motoi N, Nagano H, Miyauchi E, Ushijima M, Matsuura M, Okumura S, Nishio M, Hirose T, Inase N, Ishikawa Y	Long noncoding RNA HOTAIR is relevant to cellular proliferation, invasiveness, and clinical relapse in small-cell lung cancer.	Cancer Med	3	632-642	2014